

平成21年度第2回成田市行政改革推進委員会会議結果概要

1 開催日時

平成22年3月26日(金) 午後3時から4時まで

2 開催場所

成田市花崎町760番地

成田市役所 議会棟3階 第3委員会室

3 出席者

(委員)

豊田磐会長、齊藤市衛副会長、秋葉博行委員、新井とみ子委員、是永利枝子委員、匝瑳昭次委員、渡邊義本委員

(成田市)

宮野総務部長

事務局(行政管理課) 中野課長、野村副主幹、稲阪主任主事

4 配布資料

- ・会議次第
- ・平成21年度第2回成田市行政改革推進委員会出席者
- ・成田市第5次行政改革大綱の策定について(答申案)
- ・芦澤委員提出資料「成田市第5次行政改革大綱」に関する意見

5 議題

(1) 成田市第5次行政改革大綱の策定について(答申)

6 議事(要旨)

前回の会議(平成22年3月19日)に引き続き、諮問のあった成田市第5次行政改革大綱の策定についての意見交換が行われた。また、諮問に対する答申を決定するに当たり、前回の会議での意見等を踏まえて作成した答申案の内容について、委員の意見交換・協議が行われた。主な意見等は次のとおりである。

答申案の本文について

- ・答申案は、前回会議での意見も網羅されており、良くまとめられていると考える。
- ・諮問された大綱に対する答申ということなので、抽象的な表現になってはしまいが、その背後にある具体的なことも考えて行政改革を進めてもらいたい。

答申案の附帯意見について

- ・広報紙で市の予算や決算などが掲載されているが、わかりにくい部分があるので、市民に理解しやすい形で情報を提供してもらいたい。

予算や決算に関する資料はボリュームもあり、広報紙に詳細に掲載することは、紙面に限りがあるので難しい。詳しくは担当課に問い合わせてもらったり、ホームページで公表したりするような形になる。

- ・成田山の参道の古い町家についての歴史や情報などを残していけるようにしてもらいたい。
- ・入札制度について、最低制限価格の見直しを行うとあるが、どのような見直しを行うのか。また、業者を泣かせるような厳しすぎるものであっても問題があると個人的には感じている。
最低制限価格の算定に当たっては、より現状に即した千葉県でも実施している方法に変更する予定である。
- ・市役所内でのICTの活用は大いに行ってもらいたい、市民にはパソコン等に抵抗があったり使い方が良くわからなかったりする人もいると思われるので、その辺りにも配慮して進めてもらいたい。
高齢者や障害者などの利用者にも配慮した上で電子化を進めていきたい。
- ・補助金については、終期を明確にし、5年間補助したら見直しを行い、また新しいものを実施するなど、PDCAサイクルを根付かせて事務事業の見直しをしてもらいたい。
補助金については、これまでも5年ごとに見直しを行ってきており、推進計画の年次計画においても23年度に事業補助の見直しを、24年度には団体運営補助の見直しを盛り込んでいる。PDCAサイクルに関する記述については加えさせていただきたいと考える。
- ・良い仕事をしてもらうには人員の確保も必要である。人員を削減しすぎても良い仕事ができない。市民にとって良いサービスが提供できる人員配置が必要だと考える。
- ・職員を少なくすれば良いというものではない。優秀な人材を確保し、市民サービスの向上につなげてもらいたい。
- ・地震対策など防災・災害に関する事項も盛り込んでもらいたい。

答申の決定について

上記の意見等を踏まえ、答申の本文と附帯意見について以下のとおり決定した。

- ・本文については、原案のとおり決定
- ・附帯意見については、今回の会議での意見等を踏まえ、一部修正し、決定とする。なお、修正の内容については、会長に一任とされる。

7 傍聴

傍聴者 2人